

平成17年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17年 2月 9日

（コード番号：4208 東証第1部・福証）



上場会社名 **宇部興産株式会社**

（URL <http://www.ube.co.jp>）

代 表 者 取締役会長兼社長 常見 和正

問合せ先責任者 I R広報部長 泉原 雅人

TEL (03) 5419 - 6110

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 （内容）
 法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 （内容）
 連結 (新規) 2社 (除外) 1社 持分法 (新規) 1社 (除外) 1社

2. 平成17年3月期 第3四半期の財務・業績の概況（平成16年4月1日～平成16年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を四捨五入して表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期 第3四半期	417,110	12.0	20,631	68.3	12,482	68.2	6,457	65.1
16年3月期 第3四半期	372,303	—	12,259	—	7,422	—	3,911	—
(参考) 16年3月期	511,373		22,017		15,137		△13,635	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期 第3四半期	7 19	6 62
16年3月期 第3四半期	4 61	4 32
(参考) 16年3月期	△ 16 07	— —

（注）①売上高、営業利益、経常利益、四半期（当期）純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

②平成16年3月期第3四半期は、四半期業績開示の導入初年度のため、対前年同四半期増減率の記載を省略しております。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期（平成16年4月1日から平成16年12月31日まで）の事業環境は、ナフサ、ベンゼン、石炭等、原燃料価格の高騰、セメント内需の引き続いての減少などのマイナス要因がありましたが、中国などアジア経済の拡大、デジタル製品市場が一部で夏場以降にかげりが見え始めたものの全体では好調であったことなどにより、総じて堅調に推移しました。このような状況下、当社の業績は前年同四半期に比べ大幅な増収、増益となりました。

売上高は、その他セグメントを除くすべてのセグメントで増加し、前年同四半期比44.8億円（12.0%）増の4,171億円となりました。

営業利益は、化成品・樹脂製品で原料高に対応し価格是正を進めたことや、機能品・ファイン製品を主とする数量効果等により、前年同四半期比8.3億円（68.3%）増の206億円となりました。

経常利益については、為替差損の増加等により増益額が営業利益に比べ減少し、前年同四半期比50億円（68.2%）増の124億円となりました。

四半期純利益につきましても、経常増益の結果、前年同四半期比25億円（65.1%）増の64億円となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

①化成系・樹脂

売上高は、昨年10月、丸善石油化学（株）と共同で折半出資により設立した宇部丸善ポリエチレン（株）にポリエチレン事業を移管したことなどによる減収要因がありましたが、カプロラクタムや合成ゴムを中心に、原料高に対応した価格是正が比較的順調に進捗し、出荷も堅調であったこと等により、前年同四半期比110億円（9.9%）増の1,223億円となりました。

営業利益は、価格要因や数量増等により前年同四半期比60億円増の56億円となりました。

②機能系・ファイン

売上高は、夏場以降デジタル景気の調整局面入りにより、一部機能性材料製品に影響が見られたものの、液晶用を中心とするポリイミドフィルムや医薬品原体・中間体などの出荷が期を通して好調であったこと、平成15年10月に実施した宇部日東化成（株）の連結子会社化の影響などにより、前年同四半期比166億円（36.1%）増の626億円となりました。

営業利益は、医薬品原体・中間体、ポリイミドフィルム等の数量効果により、前年同四半期比40億円（97.9%）増の81億円となりました。

③エネルギー・環境

売上高は、前年同四半期に比べ石炭価格が大幅に上昇したこと、連結子会社（株）ユービーイーパワーセンター（独立発電事業者：IPP）が昨年3月から運転を開始したこと等により、前年同四半期比76億円（67.1%）増の190億円となりました。

営業利益は、石炭預り数量の増加などにより前年同四半期比7億円（84.2%）増の15億円となりました。

④建設資材

売上高は、前年同四半期に比べ内需の減少によりセメントが減収となりましたが、石灰関連製品などの増収により、前年同四半期比14億円（1.1%）増の1,314億円となりました。

営業利益は、セメントの売上高減や燃料用石炭価格の大幅な上昇などにより、産業廃棄物処理増などのコスト削減やグループ会社の収益改善があったものの、前年同四半期比10億円（13.1%）減の66億円となりました。

⑤機械・金属成形

売上高は、ダイカストマシンなどの成型機の増収や製鋼品（圧延用鋼塊）の販売価格上昇などにより、前年同四半期比86億円（12.4%）増の788億円となりました。

営業利益は、これら機械関連事業の増益があったものの、北米アルミホイール工場で前下半期以降に大幅悪化した生産性につき回復が依然十分ではなく、これによる損失が大きかったため、前年同四半期比10億円悪化の△18億円と赤字となりました。

⑥その他

売上高は29億円（前年同四半期比△6億円、17.9%減）、営業利益は4億円（前年同四半期比△2億円、33.5%減）となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期 第3四半期	726,223	102,737	14.1	109 39
(参考)16年3月期 第3四半期	728,932	103,828	14.2	119 69
(参考)16年3月期	699,498	85,756	12.3	98 77

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末の総資産は現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加などにより、前期末に比べ267億円増加し、7,262億円となりました。

負債については、有利子負債、支払手形及び買掛金の増加などにより、前期末に比べ97億円増加し、6,062億円となりました。（なお、有利子負債から現金及び預金を差し引いた純有利子負債は減少していません。）

株主資本については、転換社債型新株予約権付社債の株式への転換100億円及び当四半期純利益64億円などにより、169億円増加し、1,027億円となりました。

【参考】平成17年3月期の連結業績予想（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

平成16年11月11日に発表した当期業績予想に変更はありません。

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	556,000	16,000	7,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 7円 45銭
営業利益(通期) 27,000百万円

※上記業績予想は、当社が現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまな要因の変化により予想と大きく異なる場合もありますことをご承知願います。

要約四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期末 (平成16年12月31日現在)		前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)		増減 金 額	前第3四半期末 (平成15年12月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比		金 額	構成比
現 金 及 び 預 金	44,534	6.1	29,909	4.3	14,625	23,981	3.3
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	140,395	19.4	129,719	18.5	10,676	133,630	18.3
た な 卸 資 産	81,373	11.2	76,631	11.0	4,742	83,351	11.4
そ の 他 流 動 資 産	24,077	3.3	20,961	3.0	3,116	23,196	3.2
固 定 資 産	435,797	60.0	442,238	63.2	△ 6,441	463,892	63.7
繰 延 資 産	47	0.0	40	0.0	7	882	0.1
資 産 合 計	726,223	100.0	699,498	100.0	26,725	728,932	100.0
有 利 子 負 債	423,632	58.3	409,751	58.6	13,881	432,026	59.3
支 払 手 形 及 び 買 掛 金	96,514	13.3	86,169	12.3	10,345	87,604	12.0
そ の 他 負 債	86,145	11.9	100,628	14.4	△ 14,483	88,273	12.1
負 債 合 計	606,291	83.5	596,548	85.3	9,743	607,903	83.4
少 数 株 主 持 分	17,195	2.4	17,194	2.4	1	17,201	2.4
資 本 金	48,565	6.7	43,565	6.2	5,000	43,565	6.0
資 本 剰 余 金	18,415	2.5	13,411	1.9	5,004	13,241	1.8
利 益 剰 余 金	35,803	4.9	29,421	4.2	6,382	48,386	6.6
そ の 他	△ 46	0.0	△ 641	0.0	595	△ 1,364	△ 0.2
資 本 合 計	102,737	14.1	85,756	12.3	16,981	103,828	14.2
負債、少数株主持分及び資本合計	726,223	100.0	699,498	100.0	26,725	728,932	100.0

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年12月31日)	前第3四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年12月31日)	増減	前連結会計年度 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
売 上 高	417,110	372,303	44,807	511,373
売 上 原 価	339,120	304,203	34,917	411,209
売 上 総 利 益	77,990	68,100	9,890	100,164
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	57,359	55,841	1,518	78,147
営 業 利 益	20,631	12,259	8,372	22,017
営 業 外 収 益	6,022	8,338	△ 2,316	10,633
営 業 外 費 用	14,171	13,175	996	17,513
経 常 利 益	12,482	7,422	5,060	15,137
特 別 利 益	1,490	3,602	△ 2,112	7,142
特 別 損 失	1,539	3,346	△ 1,807	31,742
税金等調整前四半期(当期)純利益	12,433	7,678	4,755	△ 9,463
法 人 税 等	5,639	3,252	2,387	3,598
少 数 株 主 利 益	337	515	△ 178	574
四 半 期 (当 期) 純 利 益	6,457	3,911	2,546	△ 13,635

事業の種類別セグメント情報

当第3四半期（自平成16年4月1日 至平成16年12月31日）

（単位：百万円）

	化成品・ 樹脂	機能品・ ファイン	エネルギー・ 環境	建設資材	機械・ 金属成形	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	122,347	62,604	19,007	131,437	78,808	2,907	417,110	—	417,110
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,818	523	6,878	2,438	748	746	16,151	(16,151)	—
計	127,165	63,127	25,885	133,875	79,556	3,653	433,261	(16,151)	417,110
営業費用	121,493	54,970	24,310	127,191	81,366	3,171	412,501	(16,022)	396,479
営業利益	5,672	8,157	1,575	6,684	(1,810)	482	20,760	(129)	20,631

前第3四半期（自平成15年4月1日 至平成15年12月31日）

（単位：百万円）

	化成品・ 樹脂	機能品・ ファイン	エネルギー・ 環境	建設資材	機械・ 金属成形	その他	計	消去又は 全社	連結
売上高									
(1) 外部顧客に対する 売上高	111,287	45,991	11,373	129,981	70,132	3,539	372,303	—	372,303
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	4,380	1,055	5,156	2,480	451	562	14,084	(14,084)	—
計	115,667	47,046	16,529	132,461	70,583	4,101	386,387	(14,084)	372,303
営業費用	116,019	42,925	15,674	124,768	71,320	3,376	374,082	(14,038)	360,044
営業利益	(352)	4,121	855	7,693	(737)	725	12,305	(46)	12,259